

西澤剛介さん（右）に「neconoca」のロゴデザイン案をプレゼンする部員とクリエイター
＝2月26日、三戸町の「いなかふえ ほうとイブレソ」



学校PRポスター作製、町内のカフェ改装…

クリエイティブ部中々つおつおセミナーで、三戸にちなんだ
本報各日誌のポーズで記念撮影する部員とクリエイター
たち＝2023年8月、青森県立三戸高



三戸「クリエイティブ部」

アイデアが地域の力に

【三戸】地域の活性化に貢献する一歩、青森県立三戸高等学校（三戸高）の「クリエイティブ部」が、町内のカフェ改装や学校PRポスター作製などに取り組んでいる。部員とクリエイターが力を合わせて、地域の魅力を発信している。

三戸高は、2023年7月に「クリエイティブ部」を発足させた。部員は、町内のカフェ「いなかふえ ほうとイブレソ」の改装プロジェクトに参加している。また、学校のPRポスターのデザインも担当している。

部員たちは、町内のカフェの改装を通じて、地域の魅力を発信し、観光客の誘致に貢献したいと考えている。また、学校のPRポスターを通じて、学校の魅力を広く発信し、地域への誇りを醸成したいと考えている。

部員たちは、日々アイデアを出し合い、実践している。その結果、町内のカフェの改装が完了し、学校のPRポスターも完成した。これらは、地域の活性化に大きく貢献している。

部員たちは、今後も積極的に活動し、地域の活性化に貢献していく予定だ。



高校近くの坂道でポスター用の写真を撮影する部員とクリエイター＝2023年7月、三戸町